

事務事業名	三国学校給食センター管理事業 三国		事業コード	10060405106	
所管部署	三国学校給食センター	電話	81-3571	記入者名	島谷 義則
事業対象	児童・生徒				
総合計画	基本構想	生涯を通じて学び・育つまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	学校教育の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	学校給食法・学校給食衛生管理基準			
根拠例規	有	坂井市立学校給食センター条例・坂井市立学校給食センター条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市総合計画・坂井市教育振興基本計画・坂井市食育推進計画			
事業の概要	園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。				
	<p>【事業の概要】中学校1校（三国）、小学校7校（三国南・三国北・雄島・加戸・三国西・木部・大石）幼稚園6園（三国南・三国北・雄島・加戸・三国西・大石）総計14施設の給食を提供する。その他、保育所4箇所（みくに未来・宿・安島・加戸）についても福祉予算（保育園費）にて提供している。 ◆三国学校給食管理事業 三国163,721千円</p> <p>○需用費146,043千円</p> <p>消耗品費、印刷製本費2,281千円</p> <p>燃料費、光熱水費22,991千円</p> <p>修繕料（施設等修繕、給食備品修繕他）1,290千円</p> <p>賄材料費（給食材料費）119,481千円</p> <p>○役務費（検査手数料・自動車保険料他）772千円</p> <p>○委託料（害虫駆除委託料他）16,059千円</p> <p>○使用料及び賃借料（CATV利用料他）105千円</p> <p>○備品購入費734千円</p> <p>○負担金（学校給食センター連絡協議会負担金）4千円</p> <p>○公課費 7千円</p>				

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【事業のコスト】

予算	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費				
コスト	事業費	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		
		報酬	千円		千円		千円		千円	
		委託費	16,059千円		16,687千円		千円		千円	
		需用費	144,086千円		152,989千円		千円		千円	
		役務費	770千円		803千円		千円		千円	
		その他	848千円		2,791千円		千円		千円	
	事業費合計	161,763千円		173,270千円		千円		千円		
	人件費	正職員	16.00人	113,744千円	20.00人	142,180千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	8.00人	16,416千円	8.00人	16,416千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	24.00人	130,160千円	28.00人	158,596千円	人	千円	人	千円
総事業費	291,923千円		331,866千円		千円		千円			
事業費	特定財源	国県支出金	千円		千円		千円		千円	
		使用料・手数料	千円		千円		千円		千円	
		分担金・負担金	千円		千円		千円		千円	
		地方債	千円		千円		千円		千円	
		その他	117,578千円		124,926千円		千円		千円	
	一般財源	174,345千円		206,940千円		千円		千円		
財源合計	291,923千円		331,866千円		千円		千円			

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
成果	地場産食材利用率	目標値		達成率		達成率
		実績値		53.1	---	55.2
		目標値		達成率		達成率
		実績値				
		目標値		達成率		達成率
		実績値				
		目標値		達成率		達成率
		実績値				
		目標値		達成率		達成率
		実績値				

すぐにできる改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	三国学校給食センターは昭和61年に建設され28年を経過するのに伴い老朽化も激しくなり、毎年給水配管の損傷、漏水、雨漏り等修繕費もかさんできており、新改築も含め検討の必要がある。
目標年度 平成30 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】

有効性	【事業の成果】事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
妥当性	【市民のニーズ】社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
効率性	【事務の効率化】事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B

【担当者評価】

【所属長評価】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	学校給食提供事業という事業であり、廃止、休止という考えには至らない。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	平成32年度に新・改築の方向という考えで進んでいる。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	施設の老朽化の為修繕費がかさんできているが、できるだけ現状を維持したい。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	年々人が減ってきており苦しい中、職員も学校給食の為に頑張っており、財政状況の苦しい折、職員増も見込めない中、現在の人数で頑張っていくしかない。			
すぐにできる改善提案		目標年度	--	年度
中長期的に取り組むべき改善提案		目標年度	--	年度